

第9回（令和7年度）美しい宮崎づくり知事表彰 受賞団体決定！

美しい宮崎づくり大賞 平岩探介藻グループ

長年受け継がれてきた伝統的な素潜り漁業の技術と経験を生かし、海中モニタリングやウニの個体数管理を行い、藻場再生に取り組んでいます。

ウニ等の食害で1998年頃にはほぼ消滅した藻場は、活動によって2023年時点で8.2haまで回復し、近隣の海域まで群生範囲が広がっています。これにより生態系が保全され、生物多様性の創出につながる活動が、美しい宮崎の景観の保全・創出に寄与していると高く評価されました。



日向市



水と緑の景観賞 延岡市立北川中学校

延岡市

家田湿原の清掃ボランティア及び町内クリーン活動を行っています。活動を通して生徒たちのボランティア意識が高まり、地域活性化のための他のボランティア活動に生徒の8割以上が参加しています。今年度からユネスコスクールに認定されたことで、生徒たち自身が生徒総会で討論を重ね、家田湿原緑化プロジェクトとホテル再生プロジェクトの実施を決定しました。



まちなみ景観賞

認定NPO法人
高鍋町観光協会

高鍋町

高鍋大師がある花守山で草刈り作業と植樹祭を実施しています。町内企業、団体、個人が参加し、ボランティア参加者は約1000名です。植樹祭では「植樹の後には食事をみんなで食べる」を基本とし、鍋などを振る舞います。

また、ビーチクリーン活動を実施しています。町内企業の協力のもと駐車場の無料借用・シャトルバスの無料運行を行い、参加者は2000名を超えます。



まちなみ景観賞 高千穂通り 花みちプロジェクト

宮崎市

コロナ禍でまちが賑わいを失う中、「高千穂通りを花で元気に！」を合言葉に活動を始めました。

ボランティアとともに歩道植栽帯の植栽や管理を行っています。花いっぱいのもちづくりに繋がる人材育成の場となっており、景観の保全・創出のみならず、誰でも参加可能な「市民の交流の場」として、多様な人々が「社会参画する場」を創出しています。



未来につなぐ景観賞 西都原ひめ蛸を守る会

西都市

西都原でヒメボタルの保護・啓発活動を行っています。ボタルの繁殖のために交通規制や遮光をし、遮光のための植樹なども行います。一時は数を減らしたボタルは、ここ数年は1000匹程度に発生数を維持し、多くの観覧者が訪れます。

定点観測調査では子どもたちが調査を行いグラフにまとめました。また、年に1回ほど小学校での講話を行っています。



奨励賞 九州工営株式会社

宮崎市

毎月、宮崎市内の沿道2kmの清掃を行っています。通学中の児童・生徒のための安全パトロールも兼ねており、地域の人々とのコミュニケーションも生まれています。

清掃活動で収集したペットボトルキャップをエコキャップ推進協会に寄付するなど、リサイクル・再資源化を通して持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。



特別賞 高千穂町日赤奉仕団押方分団

高千穂町

昭和39年から61年間、道路沿いの草木の剪定・草引きなどを行っています。活動区間は、幹線道路である国道218号と景勝地である国見ヶ丘の間に位置しており、整備によって魅力的な景観の保全に寄与しています。

作業後は参加者同士の交流の場を設けるなど、楽しみながら活動できる場所づくりを行っています。

